



# 三年先の稽古

発行：校長 益子 朗

学校だより

- 大信中あったか家族の5ヶ条
- 第一条 相手のよいところを見つけよう
- 第二条 笑顔であいさつしよう
- 第三条 お互いの気持ちを大切にしよう
- 第四条 約束を守ろう
- 第五条 気軽に相談し合おう

## 校長のつぶやき

「フィカス・ベンガレンシス」。ゴム科に属する観葉植物だそうです。前任の笹沼校長先生にお聞きしたところ、何年も前から校長室にあったようです。

私が大信中に着任したとき「彼」はたくさんの大きな葉っぱを青々とさせていました。しかし冬場になると、落葉樹ではないのに、葉っぱが1枚、また1枚と枯れ落ちてしまいい、とうとう「最後の1葉」になってしまいました（三森先生に調べてもらったところ、「フィカス・ベンガレンシス」は元来乾燥を好むとのこと。私の水のやり過ぎが悪かったのかもかもしれません）。しかし1枚でも葉っぱが付いている以上、「彼」は生きていますのだから、最後まで面倒を見ようと、枯れ枝を切り取ったり、葉っぱに霧吹きをしたり、少しでも肥料をあげたりしてきました。

すると、4月に入り、幹の途中からぼつんと1ミリほどの芽のようになり膨らみが見られるようになりました。注意深くみていると、1つ、また1つと、その芽が増えてきました。そしてその芽が大き

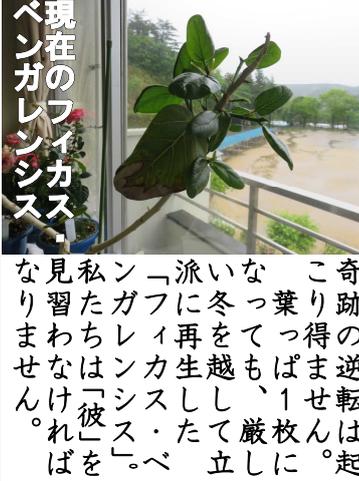


膨らんで、やがて新しい葉っぱが次々と成長し始めたのです。



「花も育てられない人間に、人が育てられるか！」と、一喝されました。その一言が心に残り、諦めないで世話をしたら、「彼」が応えてくれたのです。今度の中体連では、強敵に当たられます。いつも優位に試合を進められるとは限りません。もし劣勢で最終回2死とか、マッチポイントとか、絶体絶命のピンチを迎えたとしても、簡単にあきらめず、自分を信じなければなりません。

奇跡の逆転は起こり得ません。葉っぱ1枚になっても、厳しい冬を越して立派に再生した「フィカス・ベンガレンシス」を見習わなければなりません。



現在の「フィカス・ベンガレンシス」



ソフトテニス部男子



卓球部



バレーボール部



軟式野球部



ソフトテニス部女子



バドミントン部

**頑張れ大信中！**  
**県南中体連総合大会選手壮行会**

5月24日（金）、県南中体連総合大会の選手壮行会が行われました。各活動の選手が、凛々としたユニフォーム姿で入場し、それぞれの大会への決意を表明しました。この選手壮行会では、お互いの姿をこの選手壮行会でお互いの勇姿を目に焼き付けて、当日はそれぞれに戦ってほしいと心づけて、それぞれ3年生にとっては最後の県南大会です。6月4日（火）からの県南大会が、県大会・東北大会・全国大会へと続く道の第一歩となります。今までの頑張ってきたことを全て出し切ろう。行けるところまで行きましょう。2年生・1年生もそれぞれ先輩と力を合わせて、チームの一人として精一杯戦ってきてください。健闘を祈ります。有り難う！



勢揃いした選手



心を一つにしての応援



入退場は音楽部の生演奏



頑張った応援団